

# 令和4年度0123施設事業推進会議報告書

令和4年度に0123施設において試行実施した、開館時間延長と4・5歳児支援事業について意見交換を行い、今後の事業の課題等について以下の通り報告する。

## 1 検討実績と会議の構成員について

- ①第1回 令和4年8月25日(木) 午後2時～3時
- ②第2回 令和4年11月9日(水) 午後3時～4時20分
- ③委員 別紙 委員名簿参照

## 2 開館時間の延長について

- ①実施期間 令和4年6月1日(水)～令和4年8月31日(水)
- ②延長時間 開館時間を1時間延長し、午後5時閉館とした
- ③利用者数 1日平均 1.9名(吉祥寺) 7.2名(はらっぱ)
- ④利用者アンケート 回答者 252名  
「現行通りでよい」と「変更を希望」の割合はほぼ半数ずつの回答となったが、0123施設の高利用者層では変更を希望する割合が6割を超えた。また、乳児の午睡後の利用、幼稚園や保育園の降園後の利用ニーズ等が把握できた。
- ⑤スタッフの意見  
閉館後のミーティング時間等を確保するための職員体制について意見があった。
- ⑥評価  
開館時間の延長を希望する市民ニーズが半数以上あることが確認されたため、時間延長を段階的にでも実施する必要がある。

## 3 4・5歳児支援について

- ①実施期間 令和4年8月1日(月)～令和4年8月31日(水)の月～木曜日
- ②利用者数 延べ59名(うち3名は曜日を間違えた来館者)  
※きょうだいとしての4・5歳児利用は含まない
- ③利用者アンケート 回答者 252名  
「実施を希望」が40.9%、「利用条件を設けての実施を希望」が52%と、何らかの形で実施を希望する割合が大多数となった。「実施を希望しない」という回答は昨年の25%から13.5%に減少した。

④ スタッフの意見

利用者の少なさもあり、異年齢の子どもや親の交流はほとんど見られなかった。

⑤ 評価

利用者数は多くないが、大きなトラブルなく実施することができた。実施を希望する市民ニーズが高いことが確認できた。親の不安感などの懸念事項は、スタッフの関わりかたの工夫によりいずれも対処可能と思われる。

#### 4 令和5年度以降の方向性について

・利用者アンケートから一定の市民ニーズがあることは確認できた。しかし、コロナ禍の影響等により利用者数が多くなかったため、利用者数が多い場合の検証を行うとともにニーズを正確に把握することが望ましい。令和5年度も引き続き試行実施とし、本格実施のあり方を検証する必要があると考える。

・開館時間の延長については、職員体制等の見直しも検討の上、引き続き試行実施することが望ましい。

・4・5歳児支援については、利用者の不安などが挙げられているが、いずれも対処可能であり、むしろスタッフが子どもの成長発達への理解を促し、異年齢交流を育てるきっかけとすることが望ましい。4・5歳児の親支援のあり方や異年齢交流を促す工夫の検討も含め、引き続き試行実施し、本格実施のあり方について検証する必要があると考える。